

階層別研修

「研修案内」(新任・新任フォローアップ)

研修名	新任職員研修		
目的	福祉サービスに携わる職員、組織人として自覚し、職員としての自立に向け、基礎知識及び基本的能力を身につける。		
対象者	世田谷区内で介護保険を主とする福祉サービスの事業所職員で次のいずれかに該当する者。 ①新規に採用される予定の者、または採用後、概ね2年未満で職務経験が浅く、基本業務の遂行において上司や先輩の指導を受ける者 ②組織における基本的な仕事の進め方、福祉職としての基本理念について学ぶ必要のある者		
目標	①新任職員として必要な基礎知識、能力を身につける ②サービスの価値と倫理を確認する(利用者本位のサービス) ③組織の一員として、業務標準を遂行できる ④自分の目標を立てることができる		
内容	1日目: ①福祉サービスの基礎知識と福祉の動向(世田谷区における動向を含む) ②利用者理解、認知症の基礎知識、介護保険法・障害者自立支援法の概要 ③利用者本位のサービス、チームケアの理解、新任職員の役割・行動 2日目: ④組織活動の基本、問題解決とチームワーク ⑤自己啓発の基本 など ※講義及び演習(個人、グループ、全体)		
講師 (予定)	①、② 世田谷区担当課職員、世田谷区社会福祉事業団職員 ③～⑤ 尾崎眞三氏(世田谷区福祉人材育成・研修センター、東京都社会福祉協議会階層別研修講師、ルーテル学院大学非常勤講師)		
定員	40名	期間	平成22年4月21日(水)、22日(木): 2日間 合計 14時間 30分
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室または 世田谷区社会福祉事業団 会議室		
その他	テキスト購入費用(実費相当)は受講生負担。		

研修名	新任職員フォローアップ研修		
目的	職員自身が自分の仕事を振り返り、今後の方向性をもつことができる。		
対象者	平成22年度 新任職員研修受講者		
目標	①利用者本位のサービスを再確認することができる ②SDCAサイクルを実践できる ③問題解決の当事者意識を身につける ④自分の立てた目標の遂行状況を振り返り、新たな目標を立てることができる		
内容	・新任研修で学んだこと(特に“利用者本位”について)の再確認 ・新任研修で立てた目標の振り返り ・各種ワークシートを用い、“できたこと”、“やらなければならないこと”の整理 ・今後の目標設定		
講師 (予定)	尾崎眞三氏(世田谷区福祉人材育成・研修センター、東京都社会福祉協議会 階層別研修講師、ルーテル学院大学非常勤講師)		
定員	40名	期間	平成22年7月15日(木): 1日間 6時間
募集	新任職員研修受講者の就業先事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他			